

# 人文学部卒業研究

題目 **魔法を使う少女達と男性キャラクター**  
—男性の役割により形成されてしまう可能性がある、男女のイメージ—

---

指導教授 **柳谷啓子** 印

---

提出年月日 **2019年 2月 9日**

---

学籍番号 **HI15030**

---

氏名 **清水俊介**

---

魔法を使う少女達と男性キャラクター  
—男性の役割により形成されてしまう可能性がある、男女のイメージ—

HI15030 清水俊介

要旨

本研究は、1960年代から放映されている、いわゆる魔法少女アニメを分析し、魔法を通して、形成される、理想の女性像を明らかにすることである。

1960年代には、家庭的で男性から見て魅力的な存在というイメージ像の女性が、年代が進むにつれ、親の仕事の多様化や、両親の片方がいないなど、少女たちの家庭の事情や道具を使った魔法や、呪文を唱えるだけで使える魔法の登場、キャラクターの多様化などの理由から変わってきている。そこで、ネット上の、サイト利用者の5段階評価と、作品に対するコメント数、アニメ視聴数によって、各年代のランキングをつけている、有名ランキングサイト「あにこれ」を用いて女性の理想像の変遷について考察した。

1966年の魔法使いサリーから2017年までの魔法少女アニメにおける、理想の女性像を明らかにするために、大谷(2015)の先行研究を参考に、1) 家族構成 2) 主な友人 3) 魔法の使い方 4) 魔法との出会い 5) 恋愛観 6) 言葉遣い 7) 見た目 8) 魔法に対するイメージ 9) 魔法の使用制限 10) 魔法との別れ方の10個の、作品の分析項目を制作し、分析した。結果として、1980年代から魔法少女の見た目について、黒い装束を身にまとっている、魔女と似た格好をするキャラクターが多く表れていることが分かった。

作品分析から、1960年代から2017年まで、題名に主人公の名前が明記されている作品や、少女たちの服装はスカートが多いといった、変わらない部分もあった。作品の種類も、魔法の存在を認知している世界観と、魔法の存在を認知しておらず、魔法の存在を隠している世界観の作品または、魔法の存在を一定の地域の人しか認知しておらず、限定的な認知度の世界観の作品といった、種類の作品が2000年以降、主人公の年齢の上限の増加や、魔法使いによる戦闘といった、キャラクターの設定と、ジャンルの多様化があった。このことから、ネットの普及などにより、制作側の表現の多様化や、視聴者側のアニメを視聴する媒体が、多くなったことにより、より多くのジャンルの作品ができたということが、分かった。

魔法少女たちの見た目が変わった要因として、年代別に魔法少女アニメの、見た目を年代比較したところ、1990年から、主人公の見た目に、変化があった。見た目の変化の要因を考察した結果、1989年放映された、宮崎駿監督の「魔女の宅急便」の存在が1990年以降のアニメ中の少女たちの見た目を変化させた一因ということがわかった。宮崎監督は、黒い伝統的な魔女の衣装を、肯定的に捉えるように演出していると述べている。これは、黒い色が女性を美しく見せる要素であることと、見た目よりも限られた魔法を主人公に持たせることで、魔法によって、少女たちのイメージが変わることを視聴者に印象付けており、結果、多くの年代から支持される設定として、1989年代以降の作品に取り入れられるようになったことがわかった。

1966年から2017年までの魔法少女アニメを10個の項目で、比較分析した結果。主人たちは、現在まで家庭的など、内面的な部分は変わらず、魔女のような見た目や、雰囲気を出すことようになった。理由は、魔法をもった、少女達をより神秘的に、または、より特別な存在と認識させることで、視聴者側に魔法を持っている少女を、より魅力的な存在と見せており、現代では、より魔法を使えることを強調した、少女を視聴者が求めている、女性像だということが分かった。

キーワード

ほうき 黒色 1960年代 スカート ブーム 恋愛

## 目次

第1章	研究目的 .....	1
第2章	先行研究の検討.....	2
2-1	島田亜希子（2008）と『ひみつのアッコちゃん』 .....	2
2-2	魔法少女の事情 .....	3
2-3	中川裕美の先行研究 .....	4
2-4	作中の少女.....	4
2-5	漫画世界の事情 .....	5
2-6	少女の恋愛、少年の武闘 .....	5
2-7	先行研究から .....	6
第3章	研究方法 .....	6
第4章	研究対象の分析.....	7
4-1	研究対象作品紹介 .....	8
4-2	アニメの題名 .....	10
4-3	戦う！少女達.....	11
第5章	理想の家族（作品分析から） .....	12
5-1	男性キャラクター達 .....	13
5-2	魔法の使い方、獲得方法 .....	14
5-3	3種類の世界観.....	15
5-4	少女の壁 .....	16
第6章	黒い見た目 .....	17
6-1	魔法の宅急便の存在感.....	18
第7章	儂い時間 .....	19
第8章	魔法以外の少女達 .....	19
第9章	理想の展開.....	21
第10章	結論と今後の課題 .....	21
	先行研究・参考文献.....	22
	参考WEBページ .....	23
	付録（研究対象魔法少女アニメ 1966年～2017年） .....	xxiv